

5月定例記者会見

■日 時 令和8年5月7日（木） 11時00分

■場 所 2階第1会議室

会 議 次 第

- 1 開会
- 2 市長の挨拶
- 3 市からの会見資料による情報発信
- 4 記者からの市政全般に対する質問
- 5 閉会

定例記者会見資料

令和8年5月7日

5月

8日(金)	案件名	「消費者月間」啓発キャンペーン		
	問合せ先	市民環境部 市民協働課 (鳥栖市消費生活センター)	☎85-3800	P 2
16日(土)	案件名	「鳥栖市市民活動支援補助事業」 令和7年度実績報告会・令和8年度認定書交付式		
	問合せ先	市民環境部 市民協働課	☎85-3576	P 4

6月

【募集期間】 5日(金) まで	案件名	「鳥栖やまびこ対馬研修団」の団員募集		
	問合せ先	教育委員会 生涯学習課 (鳥栖やまびこ対馬研修団事務局)	☎85-3694	P 8
【募集期間】 12日(金) まで	案件名	「鳥栖市少年少女自然体験学習事業(市村自然塾九州)」 の参加者募集		
	問合せ先	教育委員会 生涯学習課	☎85-3694	P 10

情報発信シート

案 件 名	「消費者月間」啓発キャンペーン
日 時	令和8年5月8日（金） 11:00～
場 所	フレスポ鳥栖 施設出入口付近
対 象	市民（消費者）
内 容	<p>毎年5月は「消費者月間」です！ 消費者団体、事業者団体、行政等が一体となって、消費者問題に関する事業が全国的に行われており、鳥栖市においても啓発キャンペーンを実施します。</p> <p>■活動内容 市民（消費者）に対して、「消費者トラブルへの注意喚起」と「消費生活センターの周知」を行うため、啓発に関するチラシやグッズを配布します。</p> <p>■参加者 ○鳥栖警察署 生活安全課 ○消費生活メイト（市民ボランティア） ○鳥栖市消費生活センター</p> <p>■消費者月間 統一テーマ 【見える情報 見えない仕組み ～AI時代の消費者力を高めるために～】 デジタル社会の進展に伴い、消費者は商品やサービスに関する情報を容易に入手できるようになりました。 消費者がデジタル化の利便性を享受しつつ、安全で安心な消費生活を営むためには、情報リテラシーを高めることが重要になります。 デジタル技術の利活用や情報提供の仕組みに関する基本的な知識を得て、消費者力を高めましょう。</p> <p>■令和7年度 相談件数 ○新規相談件数 601件 ○再相談件数 1,361件</p>
問合せ先	市民環境部 市民協働課 (鳥栖市消費生活センター) ☎85-3800

■ 「消費者月間」 啓発キャンペーン風景（フレスポ鳥栖）



情報発信シート

案 件 名	鳥栖市市民活動支援補助事業 「令和7年度 実績報告会」・「令和8年度 認定書交付式」
日 時	令和8年5月16日（土）13：00～
場 所	フレスポ鳥栖 1階ウェルカムコート
対 象	関心がある方はどなたでも
内 容	<p>市では、市民活動団体が自主的かつ主体的に行う公益的な事業の支援を目的として、「市民活動支援補助事業」を実施しています。</p> <p>令和7年度の「市民活動支援補助事業」について、実施団体による実績報告会を行います。</p> <p>また、令和8年度に認定した同事業について、認定書の交付式を行います。</p> <p>■日 時 令和8年5月16日（土） 13：00～15：30</p> <p>■場 所 フレスポ鳥栖 1階ウェルカムコート</p> <p>■内 容</p> <p>○令和7年度 実績報告会 13：00～14：55 対象：9事業</p> <p>○令和8年度 認定書交付式 15：00～15：30 対象：7事業</p> <p>※進行状況により、時間は前後する場合があります。</p>
問合せ先	市民環境部 市民協働課 ☎85-3576

■ 市民活動支援補助事業

(令和6年度 実績報告会)



(令和7年度 認定書交付式)



令和7年度「鳥栖市市民活動支援補助事業」一覧表

No	支援種類	補助額	事業名及び事業目的	団体名 (代表者)
1	パワーアップ	100,000	<p>■子どもの第3の居場所をつくり、子ども食堂を介して食の大切さを伝える事業 地域の子どもたちに安らげる居場所を提供し、楽しみや興味の幅を広げ、未来の夢を確実に見て進む力を身につけ、努力ができる子に育つお手伝いをする。 「食」というテーマで、家族でごはんを食べることの楽しさ大切さ、目で見て鼻で嗅いで味わう事の喜びを、子ども食堂「たんぼほレストラン」で伝えることを目的とする。 ◇放課後の居場所提供、子ども食堂「たんぼほレストラン」開催</p>	子どもの居場所 きざとわたげ (欄所 良美)
2	パワーアップ	100,000	<p>■鳥栖市内中学校吹奏楽部をゲストバンドに迎えた定期演奏会の開催 生演奏の素晴らしさをお届けすることにより、市民の皆様へ癒しの場を提供するとともに、鳥栖市の文化事業発展への貢献を目指す。 ◇定期演奏会の開催</p>	鳥栖吹奏楽団 (西田 幸治)
3	スタートアップ	100,000	<p>■子供の学習の場・居場所づくり事業 経済的な事情を抱える家庭等の子供たちが夢を諦めないで希望の進路へ進むために、学力の向上とともに進路相談など幅広くサポートしながら、子供たちの成長を見守ることを目的とする。 学習をサポートするとともに、話し相手になることで、子供の学習の場・居場所づくりを推進します。 ◇学習サポート、居場所づくり</p>	まなび舎とす (佐藤 勝江)
4	スタートアップ	100,000	<p>■不登校の親を支え、鳥栖市の子もたちの笑顔をふやす 子どもが不登校になると、親は孤立しがちである。子どもたちが健やかな成長をしていくためには、まず親が元気になることが大切である。 親を支えることで、鳥栖市で暮らす子どもの笑顔が増えていくことを目的とする。 ◇不登校に係る講演会、講座、お話会の開催</p>	ちょこっとcafé ～不登校親の会～ (松尾 史子)
5	ステップアップ	100,000	<p>■がん患者支援及びがん予防啓発事業 乳がんに関する講座を開催し、がん予防に対する市民の皆様の意識向上を目指す。 がん検診の大切さを実感していただくとともに、早期発見により、がんで苦しむ人を減らすことを目的とする。 ◇乳がん検診啓発講座開催、タオル帽子の配布</p>	鳥栖タオル帽子の会 (豊増 三枝子)
6	スタートアップ	65,000	<p>■子どもを真ん中にした居場所づくりと地域が繋がる事業 子どもたちを取り巻く社会状況の変化、家族の在り方も多様化しており、家族だけでは抱えきれなくなっている状況を地域で手助けできたらと考える。 今の子育て世代とその子どもを理解し、サポートできる人材の発掘と環境を整える。子育て世代・地域の方に向けて、子どもに関わる勉強会・講座などを開催し、情報周知・啓発、人の繋がり作りのきっかけにすることを目的とする。 ◇子どもに関わる勉強会、講演会の開催</p>	たしろの居場所 ふらっと (西村 美香)
7	ステップアップ	171,000	<p>■孟宗竹を伐採し、森林再生、伐採竹や森の木で作ってみよう。 蜀龍城の竹林で若者たちと森林破壊の一因、孟宗竹を伐採する。伐採した竹を使って箸・食器を作り、竹で炊いたご飯をいただく。石油や電気を使わず再生可能な木材、竹等を使って食事を作れることを学ぶ。小鳥の巣を作り木に据え付け翌春の鳥の繁殖を待つ。年配者と協働することを体験し、より深く森を知ることとする。 ◇孟宗竹伐採、伐採竹を使った小物作り、小鳥の巣箱作り</p>	特定非営利活動法人 九千部クラブ (秋山 學)
8	ステップアップ	210,000	<p>■地域食堂・子育てサロンほかほかハウス こども、子育て世帯、引きこもりがちで孤立した方々や、SOSを出すことが困難な状況を抱えている方々に、食事や居場所、仲間づくりの場を創出することは、昨今失われていた、日常的に地域の中で声をかけあったり、気遣いあったりする一助となっている。 こどもの権利を尊重し、多様で文化的・創造的・自主的な活動を通して、こどもの健やかな発育を促すことを目的とする。 ◇地域食堂開催、ほかほか農園での畑作業</p>	子育てサロン ほかほかハウス (松隈 千恵美)
9	スタートアップ	67,500	<p>■そば打ち体験による交流会事業 そば打ち体験を通して、地域の市民・親子に対して交流の場を提供し、そば文化を広めることを目的とする。 ◇そば打ち体験会の開催</p>	夢さが鳥栖 そば打ち会 (松隈 勸治)

種類別採択数	件数	補助額
スタートアップ支援	4	332,500
ステップアップ支援	3	481,000
パワーアップ支援	2	200,000
計	9	1,013,500

令和8年度「鳥栖市市民活動支援補助事業」一覧表

No	支援種類	補助額	事業名及び事業目的	団体名 (代表者)
1	パワーアップ	100,000	<p>■こどもの第3の居場所をつくり、子ども食堂を介して食の大切さを伝える事業 地域の子どもたちに安心して過ごせる居場所を提供し、おだやかに楽しみを見つけ未来を夢みる事をおくさず努力できるようお手伝いをする。 「食」の大切さと楽しさを伝える。また、多国籍な料理の提供により、異文化へのハードルやバイアスを取り除き、地球規模で物事を考えられるよう成長をうながす。</p>	こどもの居場所 きざとわたげ (欄所 良美)
2	ステップアップ	300,000	<p>■鳥栖駅120年の歴史を未来へつなく 鉄道フェスタ継続・発展事業 鳥栖市は九州の鉄道の要衝として発展してきた歴史を持ち、JR鳥栖駅は開業以来120年の歴史がある貴重な存在である。 我々は、「門トス鉄道フェスタ」を通じてJR鳥栖駅の歩みや意義を市民に分かりやすく伝え、世代を超えた交流の場を創出することで、地域資源としての鉄道のまち鳥栖の価値を再認識してもらうことを目的とする。</p>	門トス鉄道復活隊 (岡本 哲朗)
3	スタートアップ	100,000	<p>■高齢者施設などの皆さんと、元気を分かち合い楽しいひとときを共に育む 配慮が必要な方々は、日常生活の中で「刺激の不足」、「活動の単調化」、「集中力や記憶力の低下」などの課題を抱えがちである。また、核家族化が進む中、地域の大人と触れ合う機会が少ない児童たちは、家庭環境に起因するストレスや不安、緊張感を抱え、表現の機会が十分に得られないこともある。 PETけん玉、紙芝居、にわか、クイズなど手作りレクリエーションの演技を通して、見て楽しむだけでなく、参加しながら笑い合う体験を提供し、心と身体の活性化、コミュニケーション促進、自信や自己肯定感の向上、地域とのつながり創出をサポートすることを目的とする。</p>	ねぶきの会 (水戸川 正美)
4	ステップアップ	125,000	<p>■こどもの学習の場・居場所づくり事業 経済的な事情を抱える家庭等の子どもたちが夢を諦めないで希望の進路へ進むために、学力の向上とともに進路相談など幅広くサポートしながら、子どもたちの成長を見守ることを目的とする。 学習をサポートするとともに、話し相手にもなることで、こどもの学習の場・居場所づくりを推進する。</p>	まなび舎とす (佐藤 勝江)
5	パワーアップ	100,000	<p>■鳥栖とどろき塾（不登校児童生徒のためのフリースクール） 家庭生活及び学校生活に何らかの困難を抱え、学校にうまく適応できない児童生徒に対し、「心身共に安らぐ居場所」を提供することで、社会的に自立する力を育み、個々の実態に応じて適切な支援や働きかけを行うことを目的とする。</p>	鳥栖とどろき塾 (秋山 博)
6	スタートアップ	100,000	<p>■サッカー交流会 サッカースクールは、クラブチームに比べて対外試合や活動頻度が少ない傾向にあり、スクールの環境等が合っているにもかかわらず、クラブチームへの移籍や競技からの離脱を選択してしまう児童がいる。また、対外交流の豊富なクラブチーム出身者は横のつながりを持っていることが多いが、スクール出身者は進学後の部活動等で疎外感を感じやすい。 そこで、元プロサッカー選手をゲストに招き、他チームの児童との交流会を実施することで、所属の垣根を越えて刺激を与え合うとともに、新たなコミュニティを創出し、児童が安心してスポーツを続けられる土壌を育むことを目的とする。</p>	特定非営利活動法人 あいとす (山口 大雅)
7	パワーアップ	100,000	<p>■鳥栖市の文化事業発展への貢献と鳥栖市内中学校吹奏楽部との交流事業 定期演奏会開催にて、ホールで聴く生演奏の迫力・素晴らしさをお届けすることにより、鳥栖市の文化事業発展への貢献と市民の皆さまへ音楽を通しての癒しの場を提供する。 また、将来を担う中学生に一般市民楽団で活動する大人の姿を見てもらい、技術面でも人間的にも成長していくことで、文化事業の基盤を整えていく。</p>	鳥栖吹奏楽団 (大野 真美)

種類別採択数	件数	補助額
スタートアップ支援	2	200,000
ステップアップ支援	2	425,000
パワーアップ支援	3	300,000
計	7	925,000

情報発信シート

案件名	「鳥栖やまびこ対馬研修団」の団員募集
申込期間	【募集期間】令和8年6月5日（金）まで
対 象	市内在住の小学4年生～中学生
内 容	<p>鳥栖市の子どもたちが対馬市を訪問し、対馬市との歴史的関係を学び、自然豊かな対馬でさまざまな体験活動や人々との交流を行うものです。</p> <p>夏休みに、対馬の歴史と大自然を体感してみませんか。</p> <p>■日 程</p> <p>事前研修会 7月4日（土）、25日（土）</p> <p><u>本 研 修 8月7日（金）～9日（日） 2泊3日</u></p> <p>事後研修会 9月5日（土）</p> <p style="text-align: center;">※事前、事後研修会にも参加が必要です。</p> <p>■研 修 先 長崎県対馬市</p> <p>■募集人員 30人（定員を超える場合は抽選）</p> <p>■内 容 対馬市立佐須奈小中学校との交流、シーカヤック体験、自然・歴史・環境体験活動など</p> <p>■参 加 費 小学生 25,000円 中学生 29,000円</p>
申込方法	<p>メールに「鳥栖やまびこ対馬研修団応募」と記載の上、①氏名（ふりがな） ②性別 ③学校名・学年 ④生年月日 ⑤住所 ⑥電話（緊急連絡先） ⑦保護者名 ⑧メールアドレスを明記の上、「syogai@city.tosu.lg.jp」生涯学習課内「鳥栖やまびこ対馬研修団事務局」まで</p> <p>※電子申請でも受け付けます。（申請用QRコードを市報、HP等に掲載）</p> <p>※申込結果は、6月下旬までに書面で通知します。</p>
問合せ先	<p>鳥栖やまびこ対馬研修団事務局</p> <p style="text-align: right;">☎85-3694</p> <p>（教育委員会事務局生涯学習課内）</p>

令和8年度 鳥栖やまびこ対馬研修団

令和8年8月7日(金)～9日(日)

対象:市内在住の小学4年生～中学生

内容:佐須奈小中学校交流・シーカヤック体験など

■令和7年度 実施状況 (長崎県対馬市)

実施日 8月8日(金)～8月10日(日)

参加者 小学生 19人

中学生 11人



賀島兵介墓所の参拝



環境学習(海洋プラスチック汚染)

情報発信シート

案 件 名	「鳥栖市少年少女自然体験学習事業（市村自然塾九州）」 の参加者募集
申込期間	【募集期間】令和8年6月12日（金）まで
対 象	市内在住の小学校4年生～6年生
内 容	<p>自然の中で、学校生活ではできないさまざまな体験を通じて、自発的に生きる力や協調性を養うことを目的に行う「鳥栖市少年少女自然体験学習事業」の参加者を募集します。</p> <p>夏休みに、市村自然塾九州で、日常では味わえない体験をしてみませんか。</p> <p>■日 程 7月22日（水）～23日（木） 1泊2日</p> <p>■体 験 先 市村自然塾九州（河内町）</p> <p>■募集定員 18人（各学年6人）</p> <p style="text-align: center;">※応募者多数の場合は抽選（初参加者優先）</p> <p>■内 容 清流体験、ウォークラリーなど</p> <p>■参 加 費 5,000円</p>
申込方法	<p>メールに「鳥栖市少年少女自然体験学習事業応募」と記載の上、 ①氏名（ふりがな） ②性別 ③学校名・学年 ④生年月日 ⑤住所 ⑥電話（緊急連絡先） ⑦保護者名 ⑧メールアドレス を明記の上、「syogai@city.tosu.lg.jp」生涯学習課まで</p> <p>※電子申請でも受け付けます。（申請用QRコードを市報、HP等に掲載）</p> <p>※申込結果は、6月下旬までに書面で通知します。</p>
問合せ先	<p>教育委員会 生涯学習課 ☎ 85-3694</p>

■市村自然塾九州 体験風景

